

# 3号機原子炉格納容器内取水設備のうち 一部鋼管の再製作について

**TEPCO**

---

2022年3月14日

東京電力ホールディングス株式会社

## ＜概要＞

- 3号機原子炉格納容器内取水設備の主配管のうち、一部の鋼管の寸法(配管長さ)が設計仕様と相違していることを確認。
- 現状の寸法では当該鋼管の組立てが出来ないため、寸法を修正した鋼管の再製作を行う。
- 当該鋼管の再製作に伴う実施計画の記載内容及び使用前検査の申請内容に変更は無いが、使用前検査のうち鋼管の材料/寸法/耐圧検査（記録確認）は実施済。（寸法検査の確認項目は鋼管の口径/厚さであり、修正する寸法値(配管長さ)は確認項目ではない。）
- 今後、再製作した鋼管について、材料/寸法/耐圧検査を行う。

## ＜再製作する鋼管の場所＞

次葉参照

## ＜補足事項＞

- 2022年3月1日、3号機原子炉格納容器内取水設備の敷設作業中、当該鋼管部が組合わないことを確認し、調査の結果、当該鋼管の施工図の寸法値と設計仕様に相違があったことを確認。
- 他の施工図の寸法値に問題がないことを確認。（耐震評価等に用いた寸法値にも問題ないことを確認。）
- 3号機原子炉格納容器内取水設備の設置工事のこれまでの進捗結果を踏まえ、使用前検査の系統の性能確認（通水確認）が2022年4月の中下旬となる見込みであるため、今後、使用前検査の変更申請を行う予定。

## 3号機原子炉格納容器内取水設備の鋼管の一部の再製作について

TEPCO

### <再製作する鋼管の場所>

再製作する鋼管は、主配管「残留熱除去系配管(A)から移送先切換弁（3号機原子炉建屋地下／滞留水移送装置）まで」のうち流量調整弁と移送切換弁の間の一部。再製作する鋼管の範囲を以下に示す。（下図の橙色の範囲）

